

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

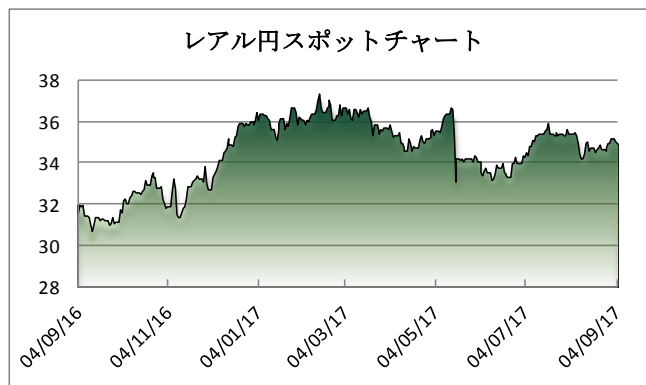
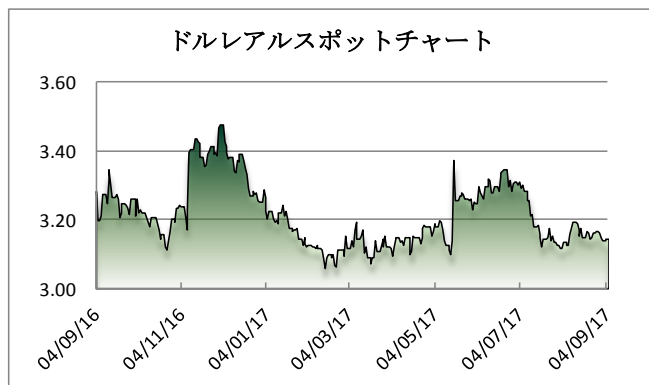
昨日のドルレアルスポット相場は、米国が祝日ということもあり全般的に流動性に欠ける展開。引けにかけて方向感なく推移し、3.14台前半で取引を終えた。ブラジル国内では、民営化プロジェクトの公表以降、海外投資家のフロー流入観測が高まっていることに加え、今週5日に上院でTLP(新たな長期貸出金利の指標)の票決が予定されていることから(承認される見通し)、レアル・ボベスパ指数共に足許では買いが優勢となっている。一方で、マーケットはJanot判事による(Temer大統領に対する)2回目の起訴を警戒しており、実際に実施された場合はここまでのポジティブなセンチメントも相殺されるとの指摘が見られている。また、ブラジル中銀が今週予定しているCOPOMにおいて、今後の利下げペースに関する具体的な言及が見られるかどうかにも引き続き注目が集まっている(利下げ幅は100bpsとの見解でほぼ一致している)。

下院議長であり、中国訪問中のTemer大統領に代わって現在大統領代行を務めているRodrigo Maia氏は昨日、サンパウロで開催されたイベントにおいて、「年金改革は政府の歳出を抑制するための基本的条件である」との見解を示した。また、①改革アジェンダに固執する必要がある、②票決は10月に実施されると期待している、③民営化プロジェクトは効率的な手段であり、同国を危機から脱却させるために必要である、④Temer大統領に対して2度目の起訴を行うのかどうか、早急に決断すべきである、との見解も示している。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	9月1日	9月4日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3.1404	3.1411	0.02%	0.30%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.11	34.95	-0.46%	-1.10%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.7246	3.7343	0.26%	1.28%	3.2289	3.8222
円	対ドル	JPY	110.25	109.72	-0.48%	-0.88%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	130.75	130.52	-0.18%	0.16%	114.85	131.71
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	71,923	72,129	0.29%	7.82%	72,217	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	192.80	191.25	-0.80%	-4.09%	281.62	190.74
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.00	9.99	-0.10%	1.63%	11.77	9.81
DI Future Jan18 (金利先物)		%	7.79	7.76	-0.39%	-5.37%	11.51	7.76
3 Months US Dollar Libor		%	1.3161	1.3161	0.00%	0.31%	1.3178	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	180.95	180.95	0.00%	0.15%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。